

車内の金城学院大学

153限目

「専門演習」

「先住民のことばが世界を救う？」

〔言語多様性〕

現在、世界には約7,000種の言語があると言われていますが、少数の先住民だけに受け継がれてきた言語の中には消滅の危機にあるものも少なくありません。しかし、今でも自然から多くの恵みを受けて暮らしている先住民の言語には、非常に多くの自然物に関わる貴重なことばが存在しています。例えば1つの植物が、部位ごとに細かく分類され名称が付けられていることがありますが、これは、それぞれの部位が貴重な食料や薬草として利用価値があることを示します。その成分を調べることで、病気などに対する新たな有効成分が発見されることもあり、南米アマゾンの先住民の言語研究が新薬の開発に役立てられることもあるのです。言語の多様性が失われることによって、その地に伝わる多様な「知恵」も失われてしまうことが多く、世界の言語多様性には、未だ解決されていない様々な課題を解決する可能性があるのです。

強く、優しく。

言語を学ぶことで、世界の姿を知る。それが、文学部 外国語コミュニケーション学科。



金城学院大学